

仕事と両立させて

働きながら合格!

樋田早紀さん
Toida Saki

2018年予備試験1年合格! 2019年司法試験合格!

※お申込みのコース開講日から1年後の予備試験に合格

法曹を目指そうと思ったきっかけをお聞かせ下さい

◆以前から、問題を抱え、悩んでいる人の力になれる仕事がしたいと考えていました。そのような考えのもと、フリーターの自分でもできることを模索する中で、法律系の資格を受験したのですが、幸運にも1回で合格することができました。そこで、せっかくここまでできたのであれば、司法試験を目指して、法のプロフェッショナルとして、社会に貢献したいと思うに至り、法曹を目指すことに決めました。



LECの入門講座を選んだ理由をお聞かせ下さい

◆過去に受講したLECの講座がとても私に合っていて、他資格試験に短期で合格することができたため、予備試験の講座もLECのものにしようと思い、受講することに決めました。
◆また、予備試験及び司法試験の受験を決めたときは、勉強法はおろか科目の種類すらわからないという状態でした。そこで、これらの試験合格のためのカリキュラムがしっかりと整っているLECの入門講座に魅力を感じました。

LECの講座を受講した感想をお聞かせ下さい

◆LECの入門講座の講義を受講したのですが、難しい知識を噛み砕いて、重要な点は繰り返し説明してくださいましたので、無理なく受講を継続することができました。
◆また、学習初期は、基本書や教材を読んでも理解に時間がかかり、効率的な勉強ができません。入門講座を利用することにより、各科目の軸となる知識のインプットを効率よく行い、後につづく自習の効率化ができた点が特によかったです。

仕事と両立するコツがあれば教えて下さい

◆仕事と学業を両立するためには、空いた時間的有效活用する必要がありますが、仕事の疲労が溜まった状態で勉強に励むには相当の気力が必要です。そこで、まずは勉強に対するモチベーションを意識的に高く保つことが重要だと考えます。
◆その上で、自分の生活サイクルにあった勉強スタイルを取り入れることが有用だと思います。私は完全に夜型人間なので、仕事を終えてから寝るまでの間にいかに勉強時間確保するかを考え、夕食中や入浴中にも条文のCDを聴くなど、隙間時間を可能な限り埋める努力をしました。

予備試験に働きながら合格するために必要なことは?

◆第1に、ペースメーカーとなる講座を受講し、遅れをとらずに(たとえ遅れをとったとしても修正して)、最後まで受けきります。最初の基礎知識のインプット期間に時間をかけすぎないようにすることが大切です。
◆第2に、気力です。仕事が忙しい日はつい、勉強時間を減らしてしまいたくなります。しかし、それが積み重なれば、徐々に他

Interview

合格ナビゲート

カリキュラム

テキスト

専任講師陣

受講スタイル

フォロー



27歳(2019年11月30日現在)／神奈川大学人間科学部卒業
2018年 予備試験合格(合格時、民間企業に勤務)
2019年 司法試験合格(合格時、民間企業に勤務)

LEC受講歴

LECの1年合格コースを受講して、2018年予備試験合格。
予備試験合格後、LECの司法試験対策講座を受講し、2019年司法試験合格

の人に遅れをとっていくことになります。どんなに忙しくても「最低〇時間は勉強時間を確保する」など自分なりの目標をたてた上で、これを確実にこなしていくことが必要だと思います。毎日続けていれば、この事実の集積自体が自信へと変わります。

短答式試験の学習で成功したと思うことはありますか

◆司法試験の過去問を年度ごとにプリントアウトし、本番の制限時間と全く同じ条件下で問題を解くことを強くおすすめします。短答用の演習書は沢山あるかと思いますが、そのような演習書の場合、過去に正解した問題は飛ばして問題を解くことが多いかと思います。正解していく既に知識は入っていると思っていた場合でも、意外と知識が抜けている場合があるので網羅的に様々な分野に触れるという意味で過去問を年度別に解くことは効果的だと思います。

論文式試験の学習で成功したと思うことはありますか

◆特に民事系科目で論点落としをすることが多かったため、民事系は過去問よりも基礎的な演習を中心に勉強を進めました。具体的には、旧司法試験の問題や予備試験の問題を民事系3科目については繰り返し解き、基礎的な問題の出題パターンを掴むように心がけました。
◆また、私の場合、公法系、刑事系は比較的得意であったため、それらの科目に対してあまり時間をかけすぎないように心がけ、最低限、過去問を解くことと基礎的な論証を正確に書き出せるよう準備をしました。このように自分の弱点を把握し、有限である時間をどのように配分して勉強していくかを計画することも非常に大事だと思います。

挫折せずに最後まで継続させる秘訣や 勉強を楽しくさせるコツがあればお聞かせ下さい

◆とにかく勉強を継続することだと思います。なぜなら、勉強を通じ、わからなかつたことがわかるようになるという経験こそがモチベーションの向上に有効だと考えるからです。
◆また、息抜きがてら、軽い運動をしながら勉強することもおすすめです。私は、エアロバイク(物によりますが比較的安価で購入できます。)を家でこぎながら、テキストを読んだりしていました。

これから司法試験を目指す方に向けたメッセージ

◆司法試験に合格した今、受験生時代を振り返ってみると、とても短い時間でした。それほど、辛いながらも充実した時間を過ごしていたのだと思います。一生懸命勉強に励んだ時間は、将来どのような道に進もうと、自分の糧になるものだと実感しました。司法試験の勉強をはじめると大変なこともありますが、ぜひ、この期間を通じて成長する自分を楽しみながら、がんばってください。

